

コード	402070903
記入日	H25.6.12

課コード	115
課名	農林課
課長名	下山 透
担当者	清水 隆久

# 事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	林道赤尾線（鍋山橋）改良事業
----------	----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ～ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	402	施策名称	農林業の振興	項コード	2
基本事業コード	40207	基本事業名称	林業の環境整備	目コード	3
事務事業コード	4020709	事務事業名称	単独事業費（林道改良）	細目コード	1032
関連計画	法令・条例規則等				

## 計画（PLAN）

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 利用者	(対象2)	(対象指標1)	7,000人/年			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・本橋は、昭和30年に架けられたものであるが、コンクリートの剥離、鉄筋の露出など老朽化が著しく危険である。 →橋梁架替え 1橋 (L=8.8m、W=4.0m)	① 橋梁架替え	1橋	100%	改良実績数÷改良計画数	***** 平成24年度
		(達成率分析)	計画どおり実施できた。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・橋梁の架替えを行い利用者の安全確保を図る。		① 安全性の確保	-	-	-	***** 平成24年度
		(達成率分析)	橋梁の架け替えを実施したことで利用者の安全が確保できた。			
		②				
		(達成率分析)				

## 実施（DO）

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 24 ～ H 24		23年度以前	24年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 橋	1	1		1	1
	②					
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	20,700	19,279		20,700	19,279
直接事業費 A	千円	20,000	18,579		20,000	18,579
人件費 B	千円	700	700		700	700
内 従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1
訳 人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C 国補助金	千円					
の 県補助金	千円					
財 起 債	千円	19,000	17,600		19,000	17,600
源 内 其 他	千円					
内 一般財源	千円	1,700	1,679		1,700	1,679

**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	林道管理者である町が行うべきものである。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	利用者の安全が確保され達成できた。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	最小の経費で最大の効果を得る設計で実施した。

**改善 ( ACTION )**

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	利用者の安全性を確保するうえで必要な事業である。今後も維持管理に努めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。